

令和5年度  
チャレンジやまぐち!  
地域貢献賞  
受賞



# Kananowa

地域の子供支援

●所在地 下関市西大坪町3-6

●会員数 100人



## 活動の目的

難病のため35歳の若さで亡くなった教師、荒木佳奈さんのメッセージを形にして、子供たちの未来のために、私たち大人が今できることをしようという、地域の取り組みです。

## これまでの活動内容

今、核家族化、子供会やPTA活動の縮小化、働き方改革で先生方が子供に向き合う時間が制限されるなど、置いていかれる子供たちが増えています。そうした中、私たちは「照子親活動」と命名した地域連携活動で、親や学校の負担を軽減し、子供たち一人一人に寄り添う活動と環境づくりに取り組んでいます。



# 活動内容



## 1 夏休み勉強会

夏休み期間中、土日を除く毎日、下関市立桜山小学校・文洋中学校で、約150人/月、延べ4,500人の小・中学生の学習支援と食事支援を行っています。

## 2 受験生がんばれ!夜の勉強会

日常の補充学習や高校受験をサポートする勉強会。理事長宅での夕食支援も含めて開催。20人/日、400人/月の子供たちが参加しています。



## 3 自然体験・社会見学などの体験学習

学校の外に場所を移した体験学習。親が忙しくて参加できなくても、子供だけで参加できます。

## 4 企業と連携したキャリア教育・職場体験

子供の頃から、自分の住む街の魅力や産業に興味を持ち、人材不足が深刻化する地場産業の未来を担う人づくりにつながることを願っています。



今後のプラン

- 地域の皆さんの善意で、ここまで継続されてきた活動を持続可能な形にし、さらに広い地域に広がっていくための整備として、NPO法人化を目指しています。法人化後は、
- ① セカンドスクールとして、置いていかれている子供たちのために、学校教育の補助的な役割をより一層担っていきます。
  - ② サードプレイスとして、子供の居場所づくりをより進めていきます。
  - ③ 児童クラブの運営の事業化を検討します。
  - ④ これからの活動を支えてくれる後継者が、専門的スキルを身に付けるためのサポートをします。
  - ⑤ 企業と連携したキャリア教育、職場体験を一層充実したものにしていきます。
  - ⑥ 市・県に私たちの実践を共有し、より広い地域に活かしていただきたいと思います。